

カビの抑制に影響を及ぼす物質とは

立命館高等学校 井上 雄翔

【キーワード】カビ, 抑制, ニンニク, ワサビ, アリシン

賞味期限が切れた食パンは、どのくらいの日数が経てばカビが生えてくるのだろうか。カビが生えないようにどのような工夫をすべきなのかという疑問から、今回の実験に至った。本研究の目的は、「カビの抑制の原因の解明」である。匂いのきつい物質に着眼点をおき、ニンニクやレモン、ワサビを試料として利用し、食パンを媒体としてカビの発生の有無を2週間程度、観察した。結果は、ニンニクとワサビを入れたものにカビの抑制効果が確認できた。

現在、ニンニクの成分である揮発性抗菌成分のアリシンに注目し、様々な条件によりカビの抑制について研究を行っている。